

多様な武道等指導の充実及び支援体制の強化研究報告

武道推進モデル校

<h3>剣道・空手道</h3>	下関市立うつい小中学校内日中学校（山口県） 電話番号：083-289-2431 メールアドレス：utsui-chu@edu.city. shimonoseki.yamaguchi.jp
-----------------	---

●実践研究のねらい

- 剣道と空手道の授業を通して、武道の歴史や武道特有の特性についてふれるとともに、知識や技能を学習する。
- 防具を使用する剣道と防具を使用しない空手道という多様な武道指導を計画し、対人競技であることから武道特有の礼法を身につける。技能の指導では、竹刀による攻防が展開される剣道と手足を使って攻防が繰り広げられる空手道の特性を理解させ、武道指導の充実を図る。
- 地域スポーツ指導者と教員の役割分担を行い、より効果的な指導を行う。また、限られた単元計画の中で指導内容の工夫を行い、安全面にも十分に留意した上で授業を実践する。

●多様な武道の指導モデル 全学年（3学級13名）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	空手道				剣道					
学習の流れ	<ul style="list-style-type: none"> ・礼法、挨拶 ・空手の歴史、特性、ねらい ・基本姿勢、基本動作 ・突き、蹴り、受けの練習 ・ミット打ち 	<ul style="list-style-type: none"> ・突き、蹴り、受けの練習 ・移動の仕方 ・型の練習 ・空手についての振り返りと反省 	<ul style="list-style-type: none"> ・礼法、正座、座礼 ・武道（剣道）の知識 ・手刀による素振り、すり足 ・剣道基本稽古法 ・剣道防具の結束 	<ul style="list-style-type: none"> ・手刀による素振り ・竹刀による素振り ・打ち込み稽古 ・防具をつけて稽古 	<ul style="list-style-type: none"> ・防具をつけて稽古 ・基本試合 ・剣道防具の結束 ・剣豪についての振り返りと反省 					

●指導の工夫

- 1、効果的に指導するための工夫
 - 指導内容の精選、指導方法の工夫
限られた時間内でも生徒が達成感を味わうことができるよう、指導内容を精選し、指導方法の工夫を行う。
 - 個に応じた指導の充実
小規模校の利点を生かし、地域スポーツ指導者との連携で個に応じた指導の充実を図る。
- 2、安全面を確保するための工夫
 - 安全な運動の行い方
オリエンテーション等で、武道特有の安全な運動の行い方について説明を受ける場を設ける。
 - 複数の地域スポーツ指導者による安全の確保
地域スポーツ指導者と教員の連携により、個に応じた指導を行うとともに安全の確保にも努める。

●授業の様子



【剣道：簡易的な試合】

総まとめとして簡易的な試合を行った。打ち込み、受け、審判（気、剣、体）のそれぞれを生徒全員が順番に発表した。



【空手道：基本動作（突き）】

突くときの角度（上段、中段、下段）等、細かい部分にも配慮しながら指導を行った。

●生徒の取組み方や意識の変容、感想など

<p>1. 多様な武道（※2種目以上または、柔道、剣道、相撲以外の武道）を学習したことで、武道への関心は高まりましたか。</p>	<p>2. 多様な武道を学習したことで、伝統的な考え方や行動の仕方への理解は深まりましたか。</p>	<p>3. 多様な武道を学習する授業は楽しいですか。</p>																						
<table border="1"> <tr> <td>高まった</td> <td>75.0%</td> </tr> <tr> <td>やや高まった</td> <td>25.0%</td> </tr> <tr> <td>あまり高まらなかった</td> <td>0.0%</td> </tr> </table>	高まった	75.0%	やや高まった	25.0%	あまり高まらなかった	0.0%	<table border="1"> <tr> <td>深まった</td> <td>41.7%</td> </tr> <tr> <td>やや深まった</td> <td>58.3%</td> </tr> <tr> <td>あまり深まらなかった</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>深まらなかった</td> <td>0.0%</td> </tr> </table>	深まった	41.7%	やや深まった	58.3%	あまり深まらなかった	0.0%	深まらなかった	0.0%	<table border="1"> <tr> <td>楽しい</td> <td>50.0%</td> </tr> <tr> <td>やや楽しい</td> <td>50.0%</td> </tr> <tr> <td>あまり楽しくない</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>楽しくない</td> <td>0.0%</td> </tr> </table>	楽しい	50.0%	やや楽しい	50.0%	あまり楽しくない	0.0%	楽しくない	0.0%
高まった	75.0%																							
やや高まった	25.0%																							
あまり高まらなかった	0.0%																							
深まった	41.7%																							
やや深まった	58.3%																							
あまり深まらなかった	0.0%																							
深まらなかった	0.0%																							
楽しい	50.0%																							
やや楽しい	50.0%																							
あまり楽しくない	0.0%																							
楽しくない	0.0%																							
<ul style="list-style-type: none"> ・感謝の心、思いやりの心、人を敬う気持ち、礼儀の大切さを学ぶことができた。 ・「残心」が大切だということが分かった。 ・剣道も空手道も覚えなないといけなくて大変だったけど、楽しかった。 ・武道における基本姿勢や基本動作、礼儀の大切さを学ぶことができた。 ・武道特有の力の使い方を学ぶことができた。 ・少しずつ（2種目とも）、技能を習得することができた。 ・一つ一つの動作を美しく見せるのが難しかった。 																								

●成果

- 剣道と空手の授業を通して武道特有の知識を深め、少しずつ技能を習得することができた。また、改めて礼儀の大切さや、人を敬う気持ちの大切さを実感することができた。
- 地域スポーツ指導者と教員による複数体制での授業展開であったため、充実した指導をすることができた。生徒は自ら質問したり、お互いに教え合いながら取り組んだりする等、意欲的であった。
- 教員としても知識や技能の向上に繋がる事業となった。

●課題

- 教員も様々な分野（種目）で専門性を高めることが必要だと改めて感じた。
- 生徒の武道に対する興味・関心が高まってきているため、今後も地域スポーツ指導者と教員が連携しながら授業実践を継続していけると良いと感じた。